

LANGUAGE CONVERSION MEDIATING METHOD, LANGUAGE CONVERSION MEDIATION PROCESSOR AND COMPUTER READABLE RECORDING MEDIUM

Publication number: JP2002163400

Publication date: 2002-06-07

Inventor: ARITA MITSUAKI

Applicant: ARITA MITSUAKI

Classification:

- international: **H04Q7/38; H04Q7/38**; (IPC1-7): G06F17/60; H04Q7/38

- european:

Application number: JP20000360460 20001128

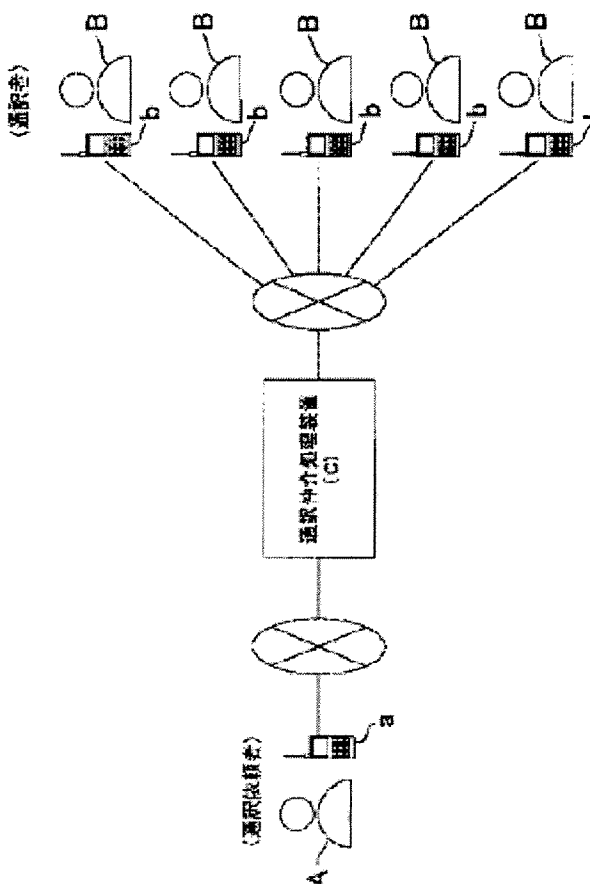
Priority number(s): JP20000360460 20001128

Report a data error here

Abstract of JP2002163400

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a language conversion mediating method and a language conversion mediation processor, which can simultaneously satisfy a need for easily requesting the language conversion of interpretation and translation and a need for easily performing the language conversion of interpretation and transportation and to provide a computer readable recording medium.

SOLUTION: An interpretation mediation processor C is connected to the portable telephone (a) of an interpretation requester A and the portable telephone (b) of an interpreter B through a network. The interpretation mediation processor C previously stores information on the interpreter B and specifies one or a plurality of interpreters B adapted to the request when interpretation is requested from the portable telephone (a) of the interpretation requester A. Language conversion is requested from the portable telephone (b) of the interpreter specified as the interpreter B. One interpreter (B) approving the request first is selected and the portable telephone (b) of the selected interpreter B is connected to the portable telephone (a) of the interpretation requester A.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-163400

(P2002-163400A)

(43) 公開日 平成14年6月7日(2002.6.7)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	1 4 4	C 0 6 F 17/60	1 4 4 5 K 0 6 7
	Z E C		Z E C
	3 0 2		3 0 2 C
	3 1 4		3 1 4
	3 3 2		3 3 2

審査請求 有 請求項の数 9 O L (全 11 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-360460(P2000-360460)

(22) 出願日 平成12年11月28日(2000.11.28)

(71) 出願人 592203247

有田 光昭

大阪市阿倍野区三好町 2-10-16

(72) 発明者 有田 光昭

大阪市阿倍野区三好町 2-10-16

(74) 代理人 100071168

弁理士 清水 久義 (外 2 名)

Fターム(参考) 5K067 BB04 BB21 DD53 EE02 EE10

EE16 FF02 GG01 GG11 HH22

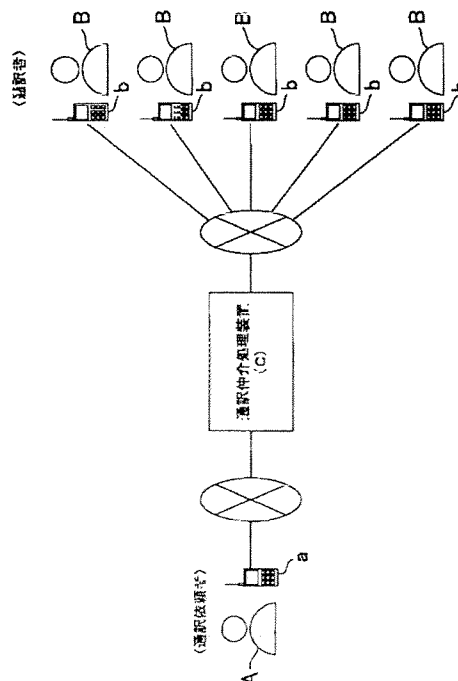
HH23 KK13 KK15

(54) 【発明の名称】 言語変換仲介方法および言語変換仲介処理装置ならびにコンピュータ読み取り可能な記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 通訳や翻訳の語学変換を手軽に依頼したいというニーズと、通訳や翻訳の語学変換を手軽に行いたいというニーズとを同時に満足させることができる言語変換仲介方法および言語変換仲介処理装置ならびにコンピュータ読み取り可能な記録媒体の提供を目的とする。

【解決手段】 通訳仲介処理装置Cは、通訳依頼者Aの携帯電話aおよび通訳者Bの携帯電話bとネットワークを介して接続可能となされている。通訳仲介処理装置Cは、通訳者Bに関する情報をあらかじめ記憶してき、通訳依頼者Aの携帯電話aから通訳を依頼された場合に、その依頼に適合する一ないし複数の通訳者Bを特定する。そして、通訳者Bに特定した通訳者の携帯電話bに対して言語変換を依頼して、最初に依頼を了承した一の通訳者(B)を選定し、その選定した通訳者Bの携帯電話bと通訳依頼者Aの携帯電話aとを接続する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 言語の通訳または翻訳を依頼する言語変換依頼者と、言語の通訳または翻訳を行う言語変換者とを、前記言語変換依頼者および言語変換者の端末装置とそれらにネットワークを介して接続可能な言語変換仲介処理装置とを用いて、仲介する言語変換仲介方法であって、前記言語変換仲介処理装置において、前記言語変換者に関する情報をあらかじめ記憶する第1のステップと、前記言語変換依頼者の端末装置から前記言語変換仲介処理装置に対して、ネットワークを介して言語変換を依頼する第2のステップと、前記言語変換仲介処理装置において、第1のステップにおいて言語変換者に関する情報をあらかじめ記憶した言語変換者の中から、第2のステップにおける前記言語変換依頼者の依頼に適合する一ないし複数の言語変換者を特定する第3のステップと、前記言語変換仲介処理装置から、第3のステップにおいて特定した一ないし複数の前記言語変換者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換を依頼する第4のステップと、第4のステップにおいて言語変換を依頼された一ないし複数の前記言語変換者の端末装置から、前記言語変換仲介処理装置に対して、ネットワークを介して言語変換を了承する第5のステップと、第5のステップにおいて言語変換を了承した一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送る第6のステップと、を備えることを特徴とする言語変換仲介方法。

【請求項2】 前記第2のステップの前または同時に、前記言語変換仲介処理装置において、言語変換依頼者に関する情報をあらかじめ記憶するステップ、を備える請求項1に記載の言語変換仲介方法。

【請求項3】 前記第5のステップと第6のステップの間に、前記言語変換仲介処理装置において、第5のステップにおいて言語変換を了承した複数の言語変換者の中から、言語変換を行う一ないし複数の言語変換者を選定する選定ステップを備え、前記第6のステップにおいて、前記選定ステップにおいて選定された一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送る請求項1または請求項2に記載の言語変換仲介方法。

【請求項4】 前記第6のステップにおいて、前記言語変換依頼者の端末装置と言語変換者の端末装置とをネットワークを介して接続することによって、一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送る請求項1ないし請求項3に記載の言語変換仲介方法。

いし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送る請求項1ないし請求項3に記載の言語変換仲介方法。

【請求項5】 言語の通訳または翻訳を依頼する言語変換依頼者の端末装置と、言語の通訳または翻訳を行う言語変換者の端末装置とにネットワークを介して接続可能で、前記言語変換依頼者と言語変換者の仲介を処理する言語変換仲介処理装置であって、前記言語変換者の端末装置から、言語変換者に関する情報を受信する言語変換者情報受信手段と、該言語変換者情報受信手段により受信された言語変換者に関する情報を記憶する言語変換者情報記憶手段と、前記言語変換依頼者の端末装置から、言語変換の依頼に関する情報を受信する依頼情報受信手段と、前記言語変換者情報記憶手段に記憶されている言語変換者に関する情報を参照し、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報に適合する一ないし複数の言語変換者を特定する言語変換者特定手段と、

該言語変換者特定手段により特定した一ないし複数の言語変換者の端末装置に対して、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報の一部または全部を送信する依頼情報送信手段と、該依頼情報送信手段により言語変換の依頼に関する情報の一部または全部が送信された一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換の了承に関する情報を受信する了承情報受信手段と、言語変換を了承した言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御する仲介制御手段と、

を備えてなることを特徴とする言語変換仲介処理装置。

【請求項6】 言語変換依頼者の端末装置から、言語変換依頼者に関する情報を受信する言語変換依頼者情報受信手段と、該言語変換依頼者情報受信手段により受信された言語変換依頼者に関する情報を記憶する言語変換依頼者情報記憶手段と、

を備える請求項5に記載の言語変換仲介処理装置。

【請求項7】 前記了承情報受信手段により言語変換の了承に関する情報を受信した言語変換者の中から、言語変換を行う一ないし複数の言語変換者を選定する言語変換者選定手段を備え、前記仲介制御手段は、該言語変換者選定手段により選定された言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御する請求項5または請求項6に記載の言語変換仲介処理装置。

【請求項8】 前記仲介制御手段は、前記言語変換依頼者の端末装置と言語変換者の端末装置とをネットワークを介して接続することによって、言語変換者の端末装置から言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御する請求項5ないし請求項7に記載の言語変換仲介処理装置。

【請求項9】 言語変換依頼者と言語変換者とを仲介するプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、コンピュータを、前記言語変換者の端末装置から、言語変換者に関する情報を受信する言語変換者情報受信手段と、該言語変換者情報受信手段により受信された言語変換者に関する情報を記憶する言語変換者情報記憶手段と、前記言語変換依頼者の端末装置から、言語変換の依頼に関する情報を受信する依頼情報受信手段と、前記言語変換者情報記憶手段に記憶されている言語変換者に関する情報を参照し、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報に適合する一ないし複数の言語変換者を特定する言語変換者特定手段と、該言語変換者特定手段により特定した一ないし複数の言語変換者の端末装置に対して、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報の一部または全部を送信する依頼情報送信手段と、該依頼情報送信手段により言語変換の依頼に関する情報の一部または全部が送信された一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換の了承に関する情報を受信する了承情報受信手段と、言語変換を了承した言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御する仲介制御手段として機能させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、言語の通訳または翻訳を依頼する言語変換依頼者と、言語の通訳または翻訳を行う言語変換者とを仲介する言語変換仲介方法および言語変換仲介処理装置ならびにコンピュータ読み取り可能な記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術および発明が解決しようとする課題】最近、プライベートやビジネスのいずれの分野においても国際化が進んでいるが、それに伴って人の活動範囲やビジネス範囲も国境を越えて拡大する傾向にあり、些細な場面でも外国語の語学能力が必要とされることが多い。例えば、空港の税関での会話、タクシーに行き先を伝えるとき会話、ホテルのコンシェルジュとの会話、ホー

ムステイ先での会話、外人の接客、外人向けのレター提出など様々な場面において外国語の語学能力が必要とされる。

【0003】そのような場面においては、通訳や翻訳を本職とする者に依頼するほどのものでなく、通常、通訳や翻訳に関する本を利用するが、掲載されている表現には限りがあり、しかも画一的な表現ばかり掲載されているために、上述の場面において十分に対応することができない。また、通訳や翻訳を自動的に行う装置も開発されているが、未だ発展途上の段階であり、これも上述の場面において十分に対応することができない。

【0004】このため、外国語の語学能力が低い者にとって、言語の障壁は依然として大きく、通訳や翻訳を手軽に依頼したいというニーズがあった。

【0005】一方、二カ国語を話すことができるバイリンガル、さらには三カ国語を話すことができるトライリンガルなど外国語の語学能力が高い者も増えてきているが、それら外国語の語学能力が高い者は、一般に商社、貿易会社、旅行会社などの会社に就職することによってその高い外国語の語学能力を活用する。

【0006】しかしながら、外国語の語学能力が高い者の中には、会社に本格的に就職することを希望しない者や、学生、主婦、高齢者などの就職できない者も数多く存在し、通訳や翻訳のサービス提供業務を手軽に行いたいというニーズがあった。

【0007】この発明は、上述の背景に鑑みてなされたものであって、通訳や翻訳の語学変換を手軽に依頼したいというニーズと、通訳や翻訳の語学変換を手軽に行いたいというニーズとを同時に満足させることができる言語変換仲介方法および言語変換仲介処理装置ならびにコンピュータ読み取り可能な記録媒体の提供を目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題は、言語の通訳または翻訳を依頼する言語変換依頼者と、言語の通訳または翻訳を行う言語変換者とを、前記言語変換依頼者および言語変換者の端末装置とそれらにネットワークを介して接続可能な言語変換仲介処理装置とを用いて、仲介する言語変換仲介方法であって、前記言語変換仲介処理装置において、前記言語変換者に関する情報をあらかじめ記憶する第1のステップと、前記言語変換依頼者の端末装置から前記言語変換仲介処理装置に対して、ネットワークを介して言語変換を依頼する第2のステップと、前記言語変換仲介処理装置において、第1のステップにおいて言語変換者に関する情報をあらかじめ記憶した言語変換者の中から、第2のステップにおける前記言語変換依頼者の依頼に適合する一ないし複数の言語変換者を特定する第3のステップと、前記言語変換仲介処理装置から、第3のステップにおいて特定した一ないし複数の前記言語変換者の端末装置に対して、ネットワークを介

して言語変換を依頼する第4のステップと、第4のステップにおいて言語変換を依頼された一ないし複数の前記言語変換者の端末装置から、前記言語変換仲介処理装置に対して、ネットワークを介して言語変換を了承する第5のステップと、第5のステップにおいて言語変換を了承した一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送る第6のステップと、を備えることを特徴とする言語変換仲介方法によって解決される。

【0009】これによれば、通訳や翻訳の語学変換を依頼する語学変換依頼者と、通訳や翻訳の語学変換を行う語学変換者とが任意の場所および時間で仲介される。このため、通訳や翻訳の語学変換を手軽に依頼したいというニーズと、通訳や翻訳の語学変換を手軽に行いたいという外国語の語学能力が高い者のニーズとを同時に満足させることができ、ひいては言語の障壁を解消して人の活動範囲やビジネス範囲を拡大するとともに、外国語の語学能力が高い人材を有効に活用することが可能となる。

【0010】また、前記第2のステップの前または同時に、前記言語変換仲介処理装置において、言語変換依頼者に関する情報をあらかじめ記憶するステップ、を備えるのを望ましい。

【0011】これによれば、語学変換依頼者が語学変換処理装置に語学変換依頼者に関する情報を一度記憶させておけば、言語変換仲介処理装置に対して言語変換を依頼するに際し、言語変換依頼者に関する情報をネットワークを介して送る労力が軽減されるので、言語変換依頼者は言語変換をより手軽に依頼することができる。

【0012】また、前記第5のステップと第6のステップの間に、前記言語変換仲介処理装置において、第5のステップにおいて言語変換を了承した複数の言語変換者の中から、言語変換を行う一ないし複数の言語変換者を選定する選定ステップを備え、前記第6のステップにおいて、前記選定ステップにおいて選定された一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送るのが望ましい。

【0013】これによれば、複数の言語変換者に対して言語変換を依頼しておいて、その中で言語変換を了承した言語変換者の中から言語変換者を選定するので、言語変換依頼者の依頼に確実に対応することができる。

【0014】また、前記第6のステップにおいて、前記言語変換依頼者の端末装置と言語変換者の端末装置とをネットワークを介して接続することによって、一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、ネットワークを介して言語変換依頼者の言語変換の依頼に対応する言語変換に関する情報を送

るのが望ましい。

【0015】これによれば、言語変換依頼者と言語変換者が、言語変換の依頼に関する情報とそれに対応する言語変換に関する情報との交換をタイムリーに行うことができる。

【0016】また、上記課題は、言語の通訳または翻訳を依頼する言語変換依頼者の端末装置と、言語の通訳または翻訳を行う言語変換者の端末装置とにネットワークを介して接続可能で、前記言語変換依頼者と言語変換者の仲介を処理する言語変換仲介処理装置であって、前記言語変換者の端末装置から、言語変換者に関する情報を受信する言語変換者情報受信手段と、該言語変換者情報受信手段により受信された言語変換者に関する情報を記憶する言語変換者情報記憶手段と、前記言語変換依頼者の端末装置から、言語変換の依頼に関する情報を受信する依頼情報受信手段と、前記言語変換者情報記憶手段に記憶されている言語変換者に関する情報を参照し、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報に適合する一ないし複数の言語変換者を特定する言語変換者特定手段と、該言語変換者特定手段により特定した一ないし複数の言語変換者の端末装置に対して、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報の一部または全部を送信する依頼情報送信手段と、該依頼情報送信手段により言語変換の依頼に関する情報の一部または全部が送信された一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換の了承に関する情報を受信する了承情報受信手段と、言語変換を了承した言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るよう制御する仲介制御手段と、を備えてなることを特徴とする言語変換仲介処理装置によって解決される。

【0017】これによれば、通訳や翻訳の語学変換を依頼する語学変換依頼者と、通訳や翻訳の語学変換を行う語学変換者とが任意の場所および時間で仲介される。このため、通訳や翻訳の語学変換を手軽に依頼したいというニーズと、通訳や翻訳の語学変換を手軽に行いたいという外国語の語学能力が高い者のニーズとを同時に満足させることができ、ひいては言語の障壁を解消して人の活動範囲やビジネス範囲を拡大するとともに、外国語の語学能力が高い人材を有効に活用することが可能となる。

【0018】また、言語変換依頼者の端末装置から、言語変換依頼者に関する情報を受信する言語変換依頼者情報受信手段と、該言語変換依頼者情報受信手段により受信された言語変換依頼者に関する情報を記憶する言語変換依頼者情報記憶手段と、を備えるのが望ましい。

【0019】これによれば、これによれば、語学変換依頼者が語学変換処理装置に語学変換依頼者に関する情報を一度記憶させておけば、言語変換仲介処理装置に対し

て言語変換を依頼するに際し、言語変換依頼者に関する情報をネットワークを介して送る労力が軽減されるので、言語変換依頼者は言語変換をより手軽に依頼することができる。

【0020】また、前記了承情報受信手段により言語変換の了承に関する情報を受信した言語変換者の中から、言語変換を行う一ないし複数の言語変換者を選定する言語変換者選定手段を備え、前記仲介制御手段は、該言語変換者選定手段により選定された言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御するのが望ましい。

【0021】これによれば、複数の言語変換者に対して言語変換を依頼してにおいて、その中で言語変換を了承した言語変換者の中から言語変換者を選定するので、言語変換依頼者の依頼に確実に対応することができる。

【0022】また、前記仲介制御手段は、前記言語変換依頼者の端末装置と言語変換者の端末装置とをネットワークを介して接続することによって、言語変換者の端末装置から言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御するのが望ましい。

【0023】これによれば、言語変換依頼者と言語変換者が、言語変換の依頼に関する情報とそれに対応する言語変換に関する情報との交換をタイムリーに行うことができる。

【0024】また、言語変換依頼者と言語変換者とを仲介するプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、コンピュータを、前記言語変換者の端末装置から、言語変換者に関する情報を受信する言語変換者情報受信手段と、該言語変換者情報受信手段により受信された言語変換者に関する情報を記憶する言語変換者情報記憶手段と、前記言語変換依頼者の端末装置から、言語変換の依頼に関する情報を受信する依頼情報受信手段と、前記言語変換者情報記憶手段に記憶されている言語変換者に関する情報を参照し、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報に適合する一ないし複数の言語変換者を特定する言語変換者特定手段と、該言語変換者特定手段により特定した一ないし複数の言語変換者の端末装置に対して、前記依頼情報受信手段により受信された言語変換の依頼に関する情報の一部または全部を送信する依頼情報送信手段と、該依頼情報送信手段により言語変換の依頼に関する情報の一部または全部が送信された一ないし複数の言語変換者の端末装置から、言語変換の了承に関する情報を受信する了承情報受信手段と、言語変換を了承した言語変換者の端末装置から、言語変換依頼者の端末装置に対して、言語変換の依頼に関する情報に対応する言語変換に関する情報を送るように制御する仲介制御手段として機能させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み

取り可能な記録媒体によって解決される。

【0025】これによれば、この記録媒体に記録されているプログラムをコンピュータにインストールすることによって、当該コンピュータを言語変換仲介処理装置としての機能を実現させることができる。

【0026】

【発明の実施の形態】以下、この発明の一実施形態について図面を参照しつつ説明する。

【0027】図1において、(A)は通訳を依頼する通訳依頼者(言語変換依頼者)、(B)は通訳を行う通訳者(言語変換者)、(C)は前記通訳依頼者(A)と通訳者(B)仲介を処理する通訳仲介処理装置(言語変換仲介処理装置)であり、通訳依頼者(A)の端末装置

(a)および通訳者の端末装置(b)と通訳仲介処理装置(C)とはインターネットや電話回線網などのネットワークを介して接続可能となされている。

【0028】前記通訳依頼者(A)および通訳者(B)の端末装置(a)(b)は、いずれもLCD(液晶)等の表示部および番号ボタンを有する携帯電話で、ネットワーク上のホームページを閲覧したり、電子メールの送受信が可能なものとなされている。

【0029】前記通訳仲介処理装置(C)は、図2に示すように、通訳依頼者情報記憶部(1)、通訳者情報記憶部(2)、依頼情報記憶部(3)、およびそれらを統括的に制御する中央演算処理装置(以下、CPUという)(4)を備えてなる。

【0030】前記通訳依頼者情報記憶部(1)は、各通訳依頼者(A)ごとに、通訳依頼者(A)に関する情報(以下、通訳依頼者情報という)をファイル形式で記憶するものである。この通訳依頼者情報は、通訳依頼者(A)の氏名、識別番号、住所、携帯電話番号、電子メールアドレス、クレジット番号からなる。なお、通訳依頼者(A)の識別番号は、後述のCPU(4)により発番される。

【0031】前記通訳者情報記憶部(2)は、各通訳者(B)ごとに、通訳者に関する情報(以下、通訳者情報という)をファイル形式で記憶するものである。この通訳者情報は、その通訳者の氏名、識別番号、住所、携帯電話番号、電子メールアドレス、通訳可能な言語、通訳可能な日および時間帯からなる。なお、通訳者(B)の識別番号は、後述のCPU(4)により発番される。

【0032】前記依頼情報記憶部(3)は、各通訳依頼者(A)ごとに、通訳依頼者(A)の通訳の依頼に関する情報(以下、依頼情報という)をファイル形式で記憶するものである。この依頼情報は、その通訳依頼者(A)の識別番号、通訳の希望言語および希望日時からなる。

【0033】前記CPU(4)は、各部の制御や、各種画面の表示、データの転送、種々の演算、データの一時的格納などを行い、この実施形態では、図3に示すよう

に、通訳依頼者情報受信機能(41)、通訳依頼者用識別番号送信機能(42)、通訳者情報受信機能(43)、通訳者用識別番号送信機能(44)、依頼情報受信機能(45)、通訳者特定機能(46)、依頼情報送信機能(47)、了承情報受信機能(48)、通訳者選定機能(49)、仲介制御機能(50)、決済機能(51)を備える。

【0034】前記通訳依頼者情報受信機能(41)は、前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)から通訳依頼者情報を受信する機能である。具体的には、前記通訳依頼者(A)が携帯電話(a)から前記通訳仲介処理装置(C)に所定のアクセスをした際に、前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)の表示部に対して所定の入力画面を表示せしめ、該入力画面に入力された通訳依頼者情報を前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)から受信して、前記通訳依頼者情報記憶部(1)に記憶せしめる。

【0035】前記通訳依頼者用識別番号送信機能(42)は、通訳依頼者(A)の携帯電話(a)から通訳依頼者情報を受信したあとに、該通訳依頼者(A)のために識別番号を発番して、前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)に送信する機能である。この識別番号は、通訳依頼者(A)が後に通訳の依頼のために通訳仲介処理装置(C)にアクセスする際に用いられる。

【0036】前記通訳者情報受信機能(43)は、前記通訳者(B)の携帯電話(b)からの通訳者情報を受信する機能である。具体的には、前記通訳者(B)が携帯電話(b)から前記通訳仲介処理装置(C)に所定のアクセスをした際に、前記通訳者(B)の携帯電話(b)の表示部に対して所定の入力画面を表示せしめ、該入力画面に入力された通訳者情報を前記通訳者(B)の携帯電話(b)から受信して、前記通訳者情報記憶部(2)に記憶せしめる。前記通訳者用識別番号送信機能(44)は、通訳者(B)の携帯電話(b)から通訳者情報を受信したあとに、該通訳者(B)のために識別番号を発番して、前記通訳者(B)の携帯電話(b)に送信する機能である。この識別番号は、通訳者(B)が後に通訳の依頼を了承するために通訳仲介処理装置(C)にアクセスする際に用いられる。

【0037】前記依頼情報受信機能(45)は、前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)から通訳の依頼情報を受信する機能である。具体的には、前記通訳依頼者(A)が携帯電話(a)から前記通訳仲介処理装置(C)に所定のアクセスをした際に、前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)の表示部に対して所定の入力画面を表示せしめ、該入力画面に入力された通訳の依頼情報を前記通訳依頼者(A)の携帯電話(a)から受信して、前記依頼情報記憶部(3)に記憶せしめる。

【0038】前記通訳者特定機能(46)は、前記依頼情報受信機能(45)により受信された前記通訳の依頼情報に基づいて、一ないし複数の通訳者(B)を特定す

る機能である。具体的には、前記依頼情報受信機能(45)により受信された通訳依頼者(A)の通訳の依頼情報と、前記通訳者情報記憶部(2)に記憶されている複数の通訳者(B)の通訳者情報とを参照することによって、前記通訳者(A)の依頼情報に適合する一ないし複数の通訳者(B)を特定する。

【0039】例えば、通訳の依頼情報が、変換言語(日本語と英語)および日時(12月1日10時)の場合、その変換言語および日時の通訳者情報を有する一ないし複数の通訳者を特定する。なお、通訳の希望日時が依頼時である場合は、通訳者特定機能(46)はすぐに上述の特定を行う。

【0040】前記依頼情報送信機能(47)は、前記通訳者特定機能(46)により特定された一ないし複数の通訳者(B)の携帯電話(b)に対して、通訳依頼者の依頼情報の一部または全部を電子メールにより送信する機能である。

【0041】前記了承情報受信機能(48)は、通訳の依頼情報の一部または全部が送信された一ないし複数の通訳者(B)の携帯電話(b)から、通訳の了承に関する情報(以下、了承情報という)を受信する機能である。具体的には、通訳者(B)が、通訳仲介処理装置(C)から送信されてきた電子メールの内容を閲覧した上で、語学変換依頼者(A)の語学変換の依頼を了承し、通訳仲介処理装置(C)に対して電子メールにより送信した了承情報を受信する。

【0042】前記通訳者選定機能(49)は、通訳を依頼した通訳者(B)が複数いる場合において、それら複数の通訳者(B)の中から、通訳を行う一の通訳者(B)を選定する機能である。具体的には、通訳仲介処理装置(C)に対して了承情報を電子メールにより最初に送信した通訳者(B)を、通訳を行う一の通訳者(B)として選定する。なお、通訳仲介処理装置(C)が通訳を依頼した通訳者(B)が一人である場合は、上述の選定は行わない。

【0043】前記仲介制御機能(50)は、前記通訳者選定機能により通訳者(B)の選定を行った場合、通訳者選定機能(49)により選定した通訳者(B)の携帯電話(b)と、通訳依頼者(A)の携帯電話(a)とを接続する機能である。また、前記通訳者選定機能により通訳者(B)の選定を行わなかった場合は、通訳を了承した一人の通訳者(B)の携帯電話(a)と、通訳依頼者(A)の携帯電話(a)とを接続する。

【0044】この通訳依頼者(A)の携帯電話(a)と通訳者(B)の携帯電話(b)の接続態様としては、選定した通訳者(B)の携帯電話(b)からの電話を通訳者(A)の携帯電話(b)に転送するなどして、両携帯電話(a)(b)を通訳仲介処理装置(C)を介して接続する態様が挙げられる。これによれば、通訳依頼者(A)と通訳者(B)が、通訳の依頼に関する情報とそ

れに対応する通訳に関する情報との交換をタイムリーに行うことができる。

【0045】また、選定した通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）に対して通訳依頼者（Ａ）の暗号情報を送信しておいて、その暗号情報に基づいて通訳者（Ｂ）が携帯電話（ｂ）を通訳者（Ａ）の携帯電話（ａ）に接続するなどして、両携帯電話（ａ）（ｂ）を直接接続する態様が挙げられる。なお、両携帯電話（ａ）（ｂ）の接続は上述の態様に限られるものではない。

【0046】決済機能（５１）は、前記仲介制御機能（５０）により、通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）と通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）との接続状態を監視して、その接続時間に基づいて依頼料金を決済する機能である。なお、依頼料金は、通訳依頼者情報のクレジット番号に基づいて引き落とされ、その一部または全部が通訳を行った通訳者（Ｂ）に支払われる。

【0047】次に、上述の通訳仲介処理装置（Ｃ）の動作について、図３のフローチャートを用いて説明する。なお、以下の説明および図面において、「ステップ」を「Ｓ」と略記する。

[通訳依頼者（Ａ）および通訳者（Ｂ）の登録] まず、通訳依頼者（Ａ）が携帯電話（ａ）から前記通訳仲介処理装置（Ｃ）に所定のアクセスをすると、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳依頼者情報受信機能（４１）により、前記通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）の表示部に対して所定の入力画面を表示せしめ、該入力画面に入力された通訳依頼者情報を前記通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）から受信して、前記通訳依頼者情報記憶部（１）に記憶せしめる（Ｓ１）。

【0048】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳依頼者用識別番号送信機能（４２）により、該通訳依頼者（Ａ）のために識別番号を発番して、前記通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）に送信する（Ｓ２）。

【0049】一方、通訳者（Ｂ）が携帯電話（ｂ）から前記通訳仲介処理装置（Ｃ）に所定のアクセスをすると、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳者情報受信機能（４３）により、前記通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）の表示部に対して所定の入力画面を表示せしめ、該入力画面に入力された通訳者情報を前記通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）から受信して、前記通訳者情報記憶部（２）に記憶せしめる（Ｓ３）。

【0050】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳者用識別番号発番機能（４４）により、該通訳者（Ｂ）のために識別番号を発番して、前記通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）に送信する（Ｓ４）。

【0051】こうして通訳依頼者（Ａ）と通訳者（Ｂ）が通訳仲介処理装置（Ｃ）に登録された状態となる。

[通訳依頼者（Ａ）および通訳者（Ｂ）の仲介] まず、通訳依頼者（Ａ）が、携帯電話（ａ）から前記通訳仲介処理装置（Ｃ）に所定のアクセスをすると、前記通訳仲

介処理装置（Ｃ）は、依頼情報受信機能（４５）により、前記通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）の表示部に対して所定の入力画面を表示せしめ、該入力画面に入力された通訳の依頼情報を前記通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）から受信して、前記依頼情報記憶部（３）に記憶せしめる（Ｓ１１）。

【0052】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳者特定機能（４６）により、依頼情報受信機能（４５）により受信された通訳依頼者（Ａ）の依頼情報と、前記通訳者情報記憶部（２）に記憶されている複数の通訳者情報とを参照することによって、前記依頼情報に適合する通訳者（Ｂ）を特定する（Ｓ１２）。

【0053】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、依頼情報送信機能（４７）により、前記通訳者特定機能（４６）により特定された一ないし複数の通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）に対して、通訳依頼者（Ａ）の依頼情報の一部または全部を電子メールにより送信する（Ｓ１３）。

【0054】そして、通訳者（Ｂ）が、通訳仲介処理装置（Ｃ）から送信されてきた電子メールの依頼情報を閲覧した上で、語学交換依頼者（Ａ）の語学交換の依頼を了承し、通訳仲介処理装置（Ｃ）に対して了承情報を電子メールにより送信した場合に、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、了承情報受信機能（４８）によりその了承情報を受信する（Ｓ１４）。

【0055】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳を依頼した通訳者（Ｂ）が複数いるか否かを判定し（Ｓ１５）、複数いない場合は（Ｓ１５でＮＯ）、そのままＳ１７に進む。一方、複数いる場合は（Ｓ１５でＹＥＳ）、通訳者選定機能（４９）により、通訳仲介処理装置（Ｃ）に対して了承情報を電子メールにより最初に送信した通訳者（Ｂ）を、通訳を行う一の通訳者（Ｂ）として選定する。

【0056】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、仲介制御機能（５０）により、通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）と、通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）とを接続する（Ｓ１７）。あとは、通訳依頼者（Ａ）と通訳者（Ｂ）の双方が、それぞれ接続された携帯電話（ａ）（ｂ）を用いて、通訳の依頼とその依頼に対応する通訳を行う。

【0057】そして、前記通訳仲介処理装置（Ｃ）は、決済機能（５１）により、通訳者（Ｂ）の端末装置（ｂ）と通訳依頼者（Ａ）の端末装置（ａ）との接続状態を監視して、その接続時間に基づいて依頼料金を決済する（Ｓ１８）。

【0058】このように、通訳を依頼する通訳依頼者（Ａ）と、通を行う通訳者（Ｂ）とが任意の場所および時間で仲介されるので、通訳を手軽に依頼したいというニーズと、通訳を手軽に行いたいという外国語の語学能力が高い者のニーズとを同時に満足させることができ、

ひいては言語の障壁を解消して人の活動範囲やビジネス範囲を拡大するとともに、外国語の語学能力が高い人材を有効に活用することが可能となる。

【0059】また、この実施形態では、複数の通訳者（Ｂ）に対して通訳を依頼しておいて、その中で通訳を了承した通訳者（Ｂ）の中から通訳者（Ｂ）を選定するので、通訳依頼者（Ａ）の依頼に確実に対応することができる。

【0060】なお、この実施形態では、端末装置として携帯電話（ａ）（ｂ）を用いたが、据置型電話、汎用コンピュータ（パソコン）、あるいはファクシミリ装置などを用いてもよい。

【0061】また、通訳依頼者情報として、通訳依頼者（Ａ）の氏名、識別番号、住所、携帯電話番号、電子メールアドレス、クレジット番号の６つの要素を挙げたが、それらより少ない要素であってもよいし、それら以外の要素を含むものであってもよい。

【0062】また、通訳者情報として、通訳者（Ｂ）の氏名、識別番号、住所、携帯電話番号、電子メールアドレス、通訳可能な言語、通訳可能な日および時間帯の８つの要素を挙げたが、通訳可能な言語、通訳可能な日および時間帯を含むものであれば、それらより少ない要素であってもよいし、これら以外の要素を含むものであってもよい。

【0063】また、通訳仲介処理装置（Ｃ）は、通訳依頼者情報を記憶するものとしたが、記憶しないものとしてもよい。ただ、通訳依頼者（Ａ）が通訳仲介処理装置（Ｃ）に通訳依頼者情報を一度記憶させておけば、通訳仲介処理装置（Ｃ）に対して通訳を依頼するに際し、通訳依頼者情報をネットワークを介して送る労力が軽減されるので、通訳依頼者は通訳をより手軽に依頼することができる。

【0064】また、通訳依頼者情報を受信する方法として、通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）の表示部に対して所定の入力画面を表示して、その入力画面に入力された通訳依頼者情報を受信するものとしたが、通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）に対して通訳依頼者情報を入力せしめるアナウンスを流し、そのアナウンスに従って通訳依頼者（Ａ）が口頭または携帯電話（ａ）の番号ボタンで入力した通訳依頼情報を受信するものとしてもよい。

【0065】また、通訳者情報を受信する方法として、通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）の表示部に対して所定の入力画面を表示して、その入力画面に入力された通訳者情報を受信するものとしたが、通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）に対して通訳者情報を入力せしめるアナウンスを流し、そのアナウンスに従って通訳者（Ｂ）が口頭または携帯電話（ｂ）の番号ボタンで入力した通訳依頼情報を受信するものとしてもよい。

【0066】また、依頼情報を受信する方法として、通

訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）の表示部に対して所定の入力画面を表示して、その入力画面に入力された依頼情報を受信するものとしたが、通訳依頼者（Ａ）の携帯電話（ａ）に依頼情報を入力せしめるアナウンスを流し、そのアナウンスに従って通訳依頼者（Ａ）が口頭または携帯電話（ａ）の番号ボタンで入力した依頼情報を受信するものとしてもよい。

【0067】また、通訳依頼者または通訳者情報はいづれも、オンラインにより通訳仲介処理装置（Ｃ）に記憶せしめるものとしたが、オフラインであってもよい。すなわち、このシステムを運用しているシステム運用業者が、通訳依頼者（Ａ）または通訳者（Ｂ）から通訳依頼者情報または通訳者情報を郵便などのオフラインで受領して、通訳仲介処理装置（Ｃ）に接続されている端末装置から通訳依頼情報または通訳情報を入力して記憶せしめるものとしてもよい。

【0068】また、通訳者（Ｂ）に通訳依頼者（Ａ）の依頼情報を送る方法として、通訳仲介処理装置（Ｃ）が通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）に依頼情報の電子メールを送信するものとしたが、通訳仲介処理装置（Ｃ）が通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）に依頼情報のアナウンスを流すものとしてもよい。

【0069】また、通訳者（Ｂ）から通訳の了承を受ける方法として、通訳仲介処理装置（Ｃ）が通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）から了承情報を含む電子メールを受信するものとしたが、通訳仲介処理装置（Ｃ）が通訳者（Ｂ）の携帯電話（ｂ）から口頭又は携帯電話番号（ｂ）の番号ボタンにより了承情報を受信するものとしてもよい。

【0070】また、通訳の依頼を了承した通訳者（Ｂ）が複数いる場合は、その中から一の通訳者（Ｂ）を選定するものとしたが、二以上の通訳者（Ｂ）を選定するものとしてもよい。

【0071】また、通訳の依頼を了承した通訳者（Ｂ）が複数いる場合であっても、通訳者（Ｂ）の選定を行わずに、了承した通訳者（Ｂ）すべてが通訳を行うものとしてもよい。

【0072】また、通訳者（Ｂ）の選定方法として、通訳仲介処理装置（Ｃ）に対して了承情報を電子メールにより最初に送信した通訳者（Ｂ）を、通訳を行う一の通訳者（Ｂ）として選定するものとしたが、それ以外の方法であってもよい。例えば、通訳を了承した通訳者（Ｂ）の中で最も外国語の語学能力が高い通訳者（Ｂ）を選定する方法が挙げられる。この場合、通訳者情報には、英検の級数、TOEFLの成績、あるいは独自の語学能力判定による評価などが挙げられる。

【0073】また、決済の方法として、通訳依頼者（Ａ）のクレジット番号に基づいて依頼料金を引き落とすものとしたが、プリペイドシステムにより決済する方法、Ｑ２ダイヤルにより決済する方法など、それ以外の

決済方法であってもよい。

【0074】また、言語変換を通訳としたが、翻訳としてもよい。例えば、翻訳依頼者(A')と翻訳者(B')とを、それぞれ表示部付きの電話(携帯電話を含む)、パソコンまたはファクシミリ装置を用いて、翻訳を仲介することが挙げられる。

【0075】この場合、上述の実施形態と同様に、翻訳依頼者(A')のパソコン等から言語変換処理装置としての翻訳仲介処理装置(C')に対して翻訳を依頼し、その依頼に適合する一ないし複数の翻訳者(B')を特定し、翻訳仲介処理装置(C')から翻訳者(B)のパソコン等に翻訳を依頼する。そして、翻訳者(B)のパソコン等から翻訳仲介処理装置(C)に対して翻訳の了承をし、翻訳仲介処理装置(C')において了承した翻訳者(B')の中から翻訳を行う翻訳者(B')を選定する。そして、翻訳仲介処理装置(C')において、翻訳者(B')のパソコン等から翻訳者(A')のパソコンに対して、翻訳依頼者(A')の翻訳依頼に対応する翻訳に関する情報を送るよう制御する。

【0076】この翻訳依頼者(A')の翻訳依頼に対応する翻訳に関する情報を送る方法としては、翻訳依頼者(A')のパソコン等と翻訳者(B')のパソコン等をタイムリーに接続することによって行うものとしてもよいし、あるいは翻訳依頼者(A')のパソコン等から翻訳者(B')のパソコン等に対して電子メールを送信することによって行うものとしてもよい。

【0077】

【発明の効果】請求項1に係る発明によれば、通訳や翻訳の語学変換を依頼する語学変換依頼者と、通訳や翻訳の語学変換を行う語学変換者とが任意の場所および時間で仲介される。このため、通訳や翻訳の語学変換を手軽に依頼したいというニーズと、通訳や翻訳の語学変換を手軽に行いたいという外国語の語学能力が高い者のニーズとを同時に満足させることができ、ひいては言語の障壁を解消して人の活動範囲やビジネス範囲を拡大するとともに、外国語の語学能力が高い人材を有効に活用することが可能となる。

【0078】請求項2に係る発明によれば、語学変換依頼者が語学変換処理装置に語学変換依頼者に関する情報を一度記憶させておけば、言語変換仲介処理装置に対して言語変換を依頼するに際し、言語変換依頼者に関する情報をネットワークを介して送る労力が軽減されるので、言語変換依頼者は言語変換をより手軽に依頼することができる。

【0079】請求項3に係る発明によれば、複数の言語変換者に対して言語変換を依頼しておいて、その中で言語変換を了承した言語変換者の中から言語変換者を選定するので、言語変換依頼者の依頼に確実に対応することができる。

【0080】請求項4に係る発明によれば、言語変換依頼者と言語変換者が、言語変換の依頼に関する情報とそれに対応する言語変換に関する情報との交換をタイムリーに行うことができる。

【0081】請求項5に係る発明によれば、通訳や翻訳の語学変換を依頼する語学変換依頼者と、通訳や翻訳の語学変換を行う語学変換者とが任意の場所および時間で仲介される。このため、通訳や翻訳の語学変換を手軽に依頼したいというニーズと、通訳や翻訳の語学変換を手軽に行いたいという外国語の語学能力が高い者のニーズとを同時に満足させることができ、ひいては言語の障壁を解消して人の活動範囲やビジネス範囲を拡大するとともに、外国語の語学能力が高い人材を有効に活用することが可能となる。

【0082】請求項6に係る発明によれば、これによれば、語学変換依頼者が語学変換処理装置に語学変換依頼者に関する情報を一度記憶させておけば、言語変換仲介処理装置に対して言語変換を依頼するに際し、言語変換依頼者に関する情報をネットワークを介して送る労力が軽減されるので、言語変換依頼者は言語変換をより手軽に依頼することができる。

【0083】請求項7に係る発明によれば、複数の言語変換者に対して言語変換を依頼しておいて、その中で言語変換を了承した言語変換者の中から言語変換者を選定するので、言語変換依頼者の依頼に確実に対応することができる。

【0084】請求項8に係る発明によれば、言語変換依頼者と言語変換者が、言語変換の依頼に関する情報とそれに対応する言語変換に関する情報との交換をタイムリーに行うことができる。

【0085】請求項9に係る発明によれば、この記録媒体に記録されているプログラムをコンピュータにインストールすることによって、当該コンピュータを言語変換仲介処理装置としての機能を実現させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施形態に係る通訳仲介処理装置を含むシステムの構成概略図である。

【図2】図1の通訳仲介処理装置の構成概略図である。

【図3】図2のCPUの構成概略図である。

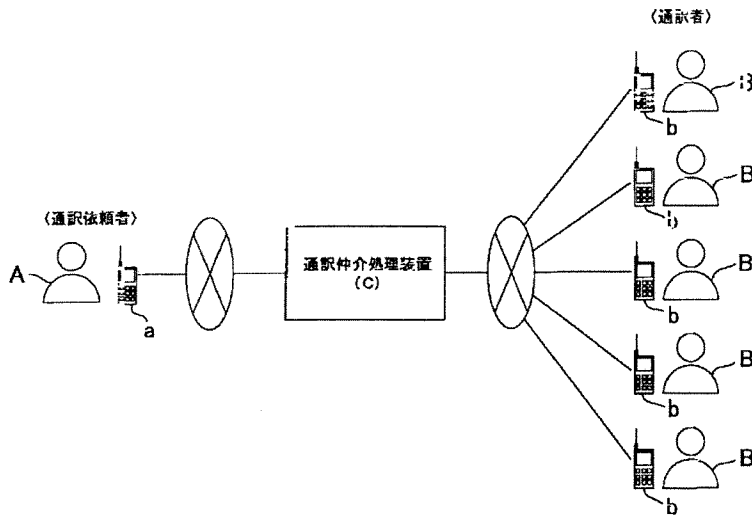
【図4】言語仲介処理装置の動作を示す第1のフローチャートである。

【図5】言語仲介処理装置の動作を示す第2のフローチャートである。

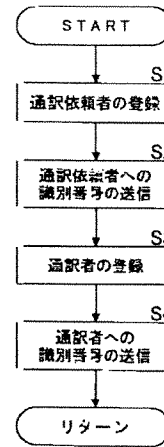
【符号の説明】

A・・・通訳依頼者
B・・・通訳者
C・・・通訳仲介処理装置
a、b・・・携帯電話

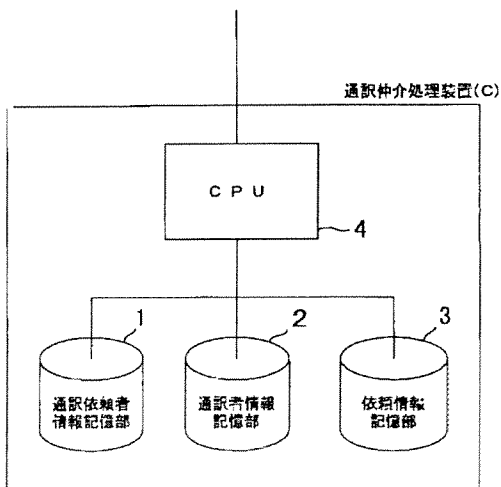
【図1】



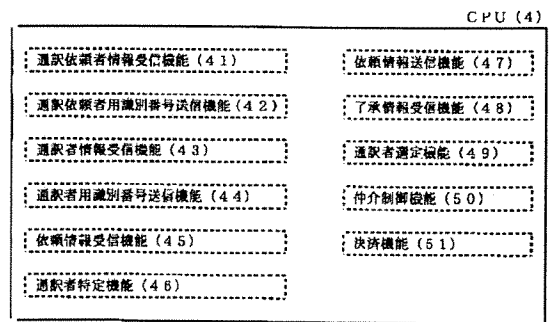
【図4】



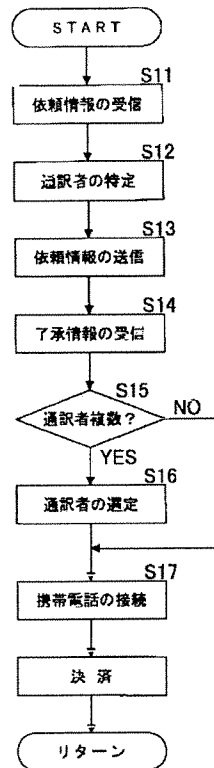
【図2】



【図3】



【図5】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷
G 0 6 F 17/60
H 0 4 Q 7/38

識別記号
3 3 6

F I
G 0 6 F 17/60
H 0 4 B 7/26

3 3 6
1 0 9 M

(参考)